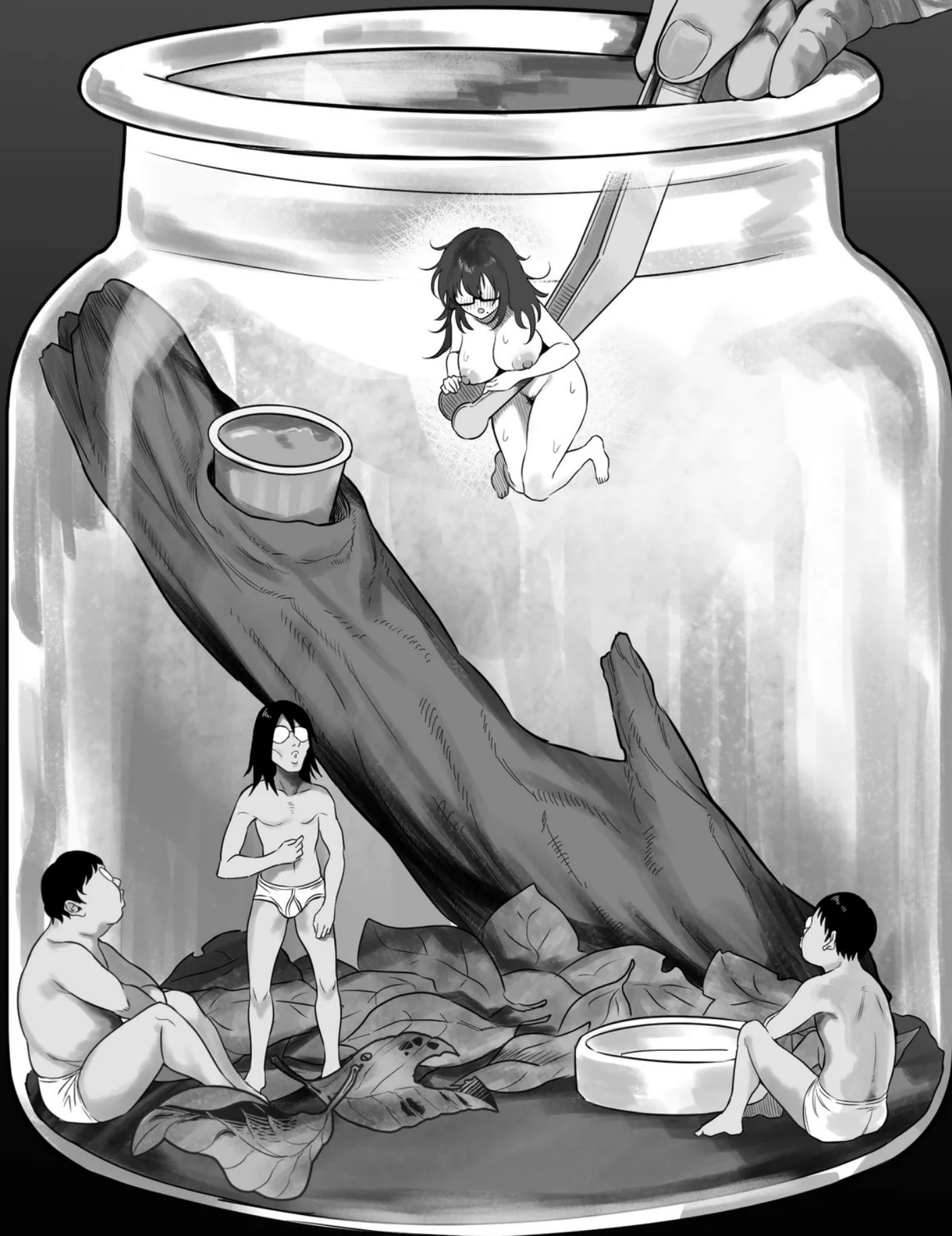


内向的なオスを飼育しているこの瓶の中に  
一匹の非モテのメスを入れてみます。  
果たして瓶の中はどうなるでしょうか？



メスの中には内向的でメスに耐性の無いオスの  
コミュニティの中に身を置くことで  
自身の価値を相対的に高め、  
オスとの共生関係を築くメスが存在します。



このような独自のコミュニティを形成する  
メスの事を「オタサーの姫」と呼びます。

さて、メスを入れてから一月後、  
私が飼育する瓶の中はどうなっているのでしょうか？

ショップで売れ残っていたメスは  
オス達にもてはやされて自信を持ち、  
そんな「姫」をオス達が優しく  
支援していますね。

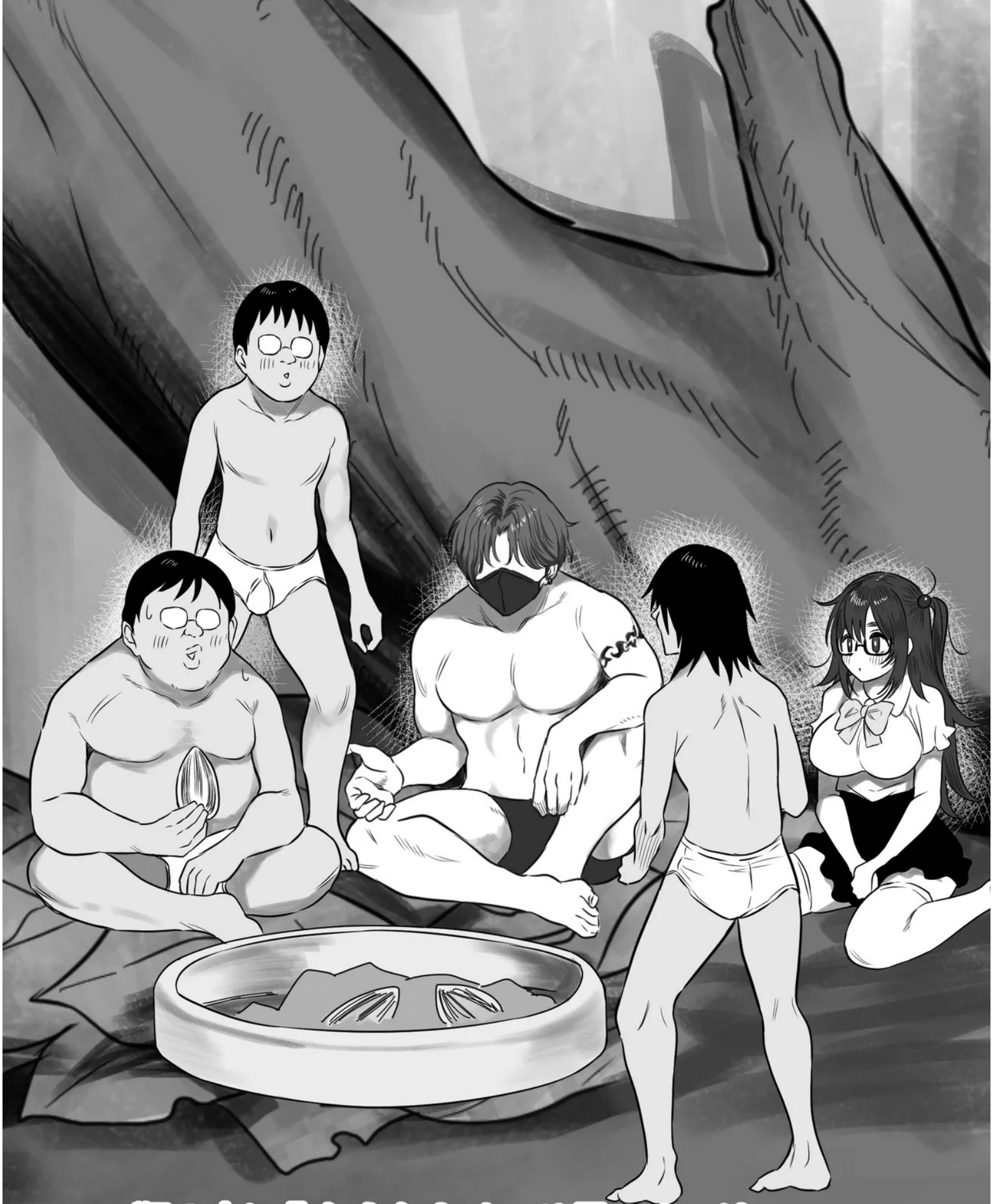
瓶の中には立派な  
『オタサーの姫コミュニティ』が形成されました。

ではこの瓶の中に新たに、



『本物の恋愛強者であるチャラ男のオス』を  
投入したらどうなるでしょうか。  
観察してみましよう。





瓶の中に入れられたチャラ男のオスは  
コミュニケーション能力が高いのですんなりと  
このコミュニティに馴染みました。



では、観察を続けていきましょう。

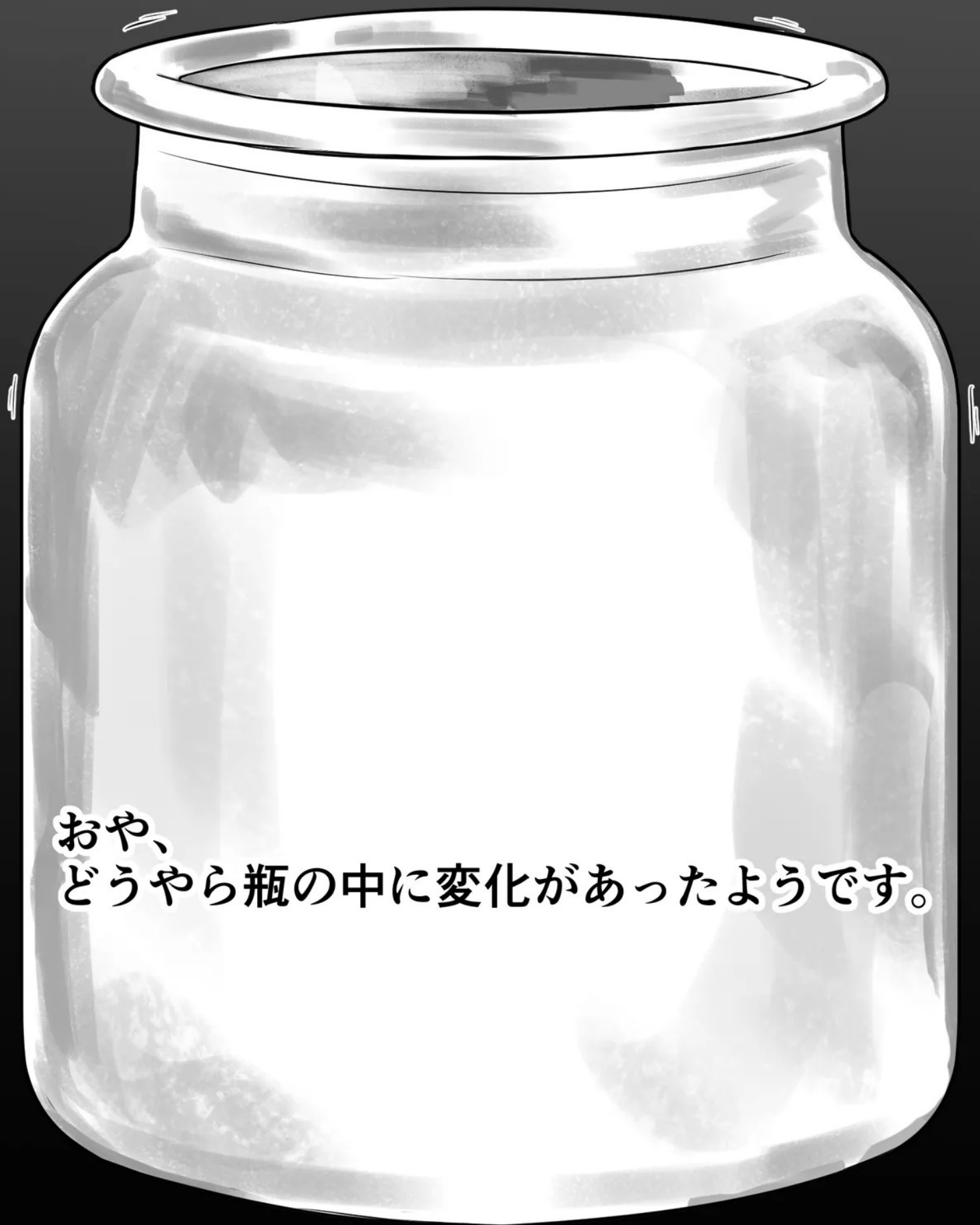
単体のメスと複数のオスが共生する  
オタサーの姫コミュニティですが、  
このコミュニティにおいて交尾が発生する事は  
タブーだとされています。



メスは内向的なオスに異性としての魅力は  
抱いておらず、  
オスはメスに発情しているものの  
その奥手な性質からメスに手を出す事が出来ません。



同時に、「交尾」がこのコミュニティの崩壊を招くことを理解しているのです。



おや、  
どうやら瓶の中に変化があったようです。



瓶の中を覗いてみましょう。



「あ……!!」

あ  
あ  
あ

あ  
あ  
あ

あ  
あ  
あ

あ  
あ  
あ

あ  
あ  
あ



「姫」がチャラ男のオスと繋がってしまいました。







ついに交尾が行われました。  
元々いたオス達もこれに気付いているようですが  
どうすることもできない様子です。



オス達は「姫」のこの様を自分達への裏切りだと捉えるでしょう。メスもそれを理解しているでしょうがメスの本能に抗う事は出来なかったようです。





平和なバランスで保たれている  
オタサーの姫コミュニティですがその終わりは  
大抵「性」によって訪れます。

そう、これが  
オタサーの姫コミュニティの崩壊です。



暫くするとチャラ男のオスは  
姫にすっきりと飽きてしまいました。  
チャラ男のオスは性欲が旺盛の割りに  
一匹のメスと継続的に交尾し続ける事が無いため  
飼育が大変ですね。



このオスは別の水槽に移すようにしましょう。



いかがだったでしょうか。  
今回は独自のコミュニティを持つ  
「オタサーの姫」について紹介いたしました。



オスとメスが奇妙に共生するこのような  
特殊なコミュニティを継続し維持させるのは大変です。  
それこそ「姫」と呼ぶにふさわしい  
特殊な能力を持ったメスである必要があるようですね。

それでは今回の観察はこの辺で。  
また次の観察でお会いしましょう！



「観察」シリーズ

バックナンバー

配信中

ゴブリンの巣穴に  
ミスを入れてみた



ミスを使って  
大量の種付けおじさんを  
捕まえてみた



お気に入り☆マークのタップよろしくお願いします！